

令和6年度 公文書開示（6月決定分）

月 整理 番号	請 求 年月日	決 定 年月日	公文書の件名	総 枚 数	決定区分				（根拠規定） 条例 7 条									不開示理由等	所管局部課等
					開 示	一 部 開 示	不 開 示	存 否 応 答 拒 否	1 号	2 号	3 号	4 号	5 号	6 号	7 号	8 号	9 号		
1	R6. 5. 21	R6. 6. 4	2017年の東京都市計画公園第5・7・18号明治公園の立体的な範囲の変更にまつわる建築確認関係の書類 ・ 建築計画概要書（BCJ16本建確297変1） ・ 建築計画概要書（BCJ16本建確297変2）	※	1													—	都市整備局市街地建築部建築指導課
2	R6. 5. 21	R6. 6. 4	・ 平成29年7月10日付29都市政録第159号「東京都市計画公園の変更について（東京都決定）【港区、新宿区、渋谷区：第5・7・18号明治公園】第218回東京都市計画審議会（平成29年10月31日）案件」 ・ 平成29年10月19日付29都市政録第364号「東京都市計画公園の変更に係る付議について【東京都：第5・7・18号 明治公園】（第218回東京都市計画審議会（平成29年10月31日）案件）」	※	1													—	都市整備局都市づくり政策部緑地景観課
3	R6. 5. 21	R6. 6. 4	2017年の東京都市計画公園第5・7・18号明治公園の立体的な範囲の変更に関して （1）上記立体的な範囲の変更について事業者及び専門家の提案内容が分かる文書 （2）専門家の提案内容について庁内で検討した日時内容が分かる文書				1											（1）当該公文書は、平成29年度に收受した3年保存の公文書であり、令和2年度末で保存期間が満了し廃棄済であるため、現在は存在しない。 （2）専門家からの提案内容が分かる文書と同時に廃棄しており、現在は存在しない。	都市整備局都市づくり政策部緑地景観課
4	R6. 5. 26	R6. 6. 5	報告（東京都世田谷区深沢二丁目〇ー〇に所在する昇降機にかかる報告（建築基準法（昭和25年法律201号）12条3項）の最新のもの）がわかるもの				1											当該文書は、作成及び收受しておらず、存在しない。	都市整備局市街地建築部建築企画課
5	R6. 4. 7	R6. 6. 6	申請対象車両一覧【乗合バス事業者用】	18	1													—	都市整備局都市基盤部調整課
6	R6. 4. 7	R6. 6. 6	自動車検査証、自動車検査証記録事項	86		1					1	1						7条3号 法人等の事業活動を行う上での限られた者しか知り得ない内部管理に属する事項に関する情報であり、公にすることにより、法人の事業運営上の地位が損なわれると認められるため。 7条4号 公にすることにより、偽造等の犯罪行為を容易にし、犯罪の予防等に支障を及ぼすおそれがあるため。	都市整備局都市基盤部調整課
7	R6. 5. 24	R6. 6. 7	別紙記載の各地区の第一種市街地再開発事業における令和5年度末時点で認可されている事業計画書（変更認可されている場合は最新のもののみ）のうち、「地区、事業及び施行者の名称」から「資金計画」までを含む項目（「支出金明細」以降を除く）	※	1													—	都市整備局市街地整備部再開発課
8	R6. 4. 9	R6. 6. 7	2010年1月改定、2016年3月改定、2020年3月改定の防災都市づくり推進計画における木造密集地域の抽出に用いた町丁別の下記のデータのうち存在するデータ。 ① 木造住宅密集地域 ② 面積 ③ 全建築物棟数 ④ 木造建築物棟数 ⑤ 木造建築物棟数率 ⑥ 昭和45年以前の木造建築物棟数 ⑦ 昭和55年以前の老朽木造建築物棟数 ⑧ 昭和45年以前の木造建築物棟数率 ⑨ 昭和55年以前の老朽木造建築物棟数率 ⑩ 住宅戸数 ⑪ 住宅戸数密度 ⑫ 不燃領域率 ⑬ 補正不燃領域率	※		1		1					1					① 不存在 ホームページ等で閲覧できるため。 （7条1号）③～⑨ 不開示情報は固定資産税台帳に基づき算出したものであり、地方税法第22条により、守秘義務が課されていることから、公にすることができないと認められるため。 （7条6号）⑫、⑬ 都は、東京都震災対策条例に基づき、地域の危険性を都民に把握して頂くために地震に関する地域危険度測定調査の結果を公開している。地域危険度測定調査の地域危険度とは別に、本不開示情報を公にした場合、都民の間に無用な混乱を生じさせるおそれがあるほか、区市も基本的に不燃領域率等は公開していないことから、都が公にすることにより、防災都市づくり推進計画の事業に係る事務の円滑な遂行に支障を及ぼすおそれがあるため。	都市整備局市街地整備部防災都市づくり課
9	R6. 5. 24	R6. 6. 7	東京都知事許可第〇〇号 株式会社〇〇 令和5年12月期 決算変更届出書一式（閲覧対象部分に限る）	33		1						1						（7条4号）印影は、公にすることにより、偽造等の犯罪行為を容易にし、犯罪の予防等に支障をきたすおそれがあるため。	市街地建築部建設業課
10	R6. 5. 24	R6. 6. 7	東京都知事許可第〇〇号 株式会社〇〇 令和5年12月期 決算変更届出書一式（閲覧対象部分に限る）	17		1						1						（7条4号）印影は、公にすることにより、偽造等の犯罪行為を容易にし、犯罪の予防等に支障をきたすおそれがあるため。	市街地建築部建設業課
11	R6. 5. 24	R6. 6. 7	東京都知事許可第〇〇号 株式会社〇〇 令和5年12月期 決算変更届出書一式（閲覧対象部分に限る）	18		1						1						（7条4号）印影は、公にすることにより、偽造等の犯罪行為を容易にし、犯罪の予防等に支障をきたすおそれがあるため。	市街地建築部建設業課
12	R6. 5. 24	R6. 6. 7	東京都知事許可第〇〇号 株式会社〇〇 令和5年12月期 決算変更届出書一式	15	1													—	市街地建築部建設業課
13	R6. 5. 24	R6. 6. 7	東京都知事許可第〇〇号 株式会社〇〇 令和5年12月期 決算変更届出書一式（閲覧対象部分に限る）	22		1						1						（7条4号）印影は、公にすることにより、偽造等の犯罪行為を容易にし、犯罪の予防等に支障をきたすおそれがあるため。	市街地建築部建設業課
14	R6. 5. 27	R6. 6. 10	建設リサイクル法に基づく届出書 ・ 令和6年2月14日付多建建三リ第5231号	1	1													—	都市整備局多摩建築指導事務所建築指導第三課

月 整 理 番 号	請 求 年 月 日	決 定 年 月 日	公文書の件名	総 枚 数	決定区分				（根拠規定）条例 7 条									不開示理由等	所管局部課等
					一 部 開 示	不 開 示	不 存 在	存 否 応 答 拒 否	1 号	2 号	3 号	4 号	5 号	6 号	7 号	8 号	9 号		
25	R6. 5. 22	R6. 6. 20	下記すべての建設業許可登録申請書 変更届出書 2020年から2023年の 4 期分 (1) ○○号 ○○株式会社 (2) ○○号 株式会社○○ (3) ○○号 株式会社○○ (4) ○○号 株式会社○○ (5) ○○号 株式会社○○ (6) ○○号 ○○株式会社 (7) ○○号 株式会社○○ (閲覧対象部分)	※	1							1						(7条4号) 印影は、公にすることにより、偽造等の犯罪行為を容易にし、犯罪の予防等に支障をきたすおそれがあるため。	市街地建築部 建設業課
26	R6. 5. 22	R6. 6. 20	下記すべての建設業許可登録申請書 変更届出書 2020年から2023年の 4 期分 (1) ○○号 株式会社○○ (2) ○○号 株式会社○○ (3) ○○号 株式会社○○ (4) ○○号 株式会社○○ (5) ○○号 株式会社○○ (6) ○○号 株式会社○○ (7) ○○号 ○○株式会社 (閲覧対象部分)	※	1							1						(7条4号) 印影は、公にすることにより、偽造等の犯罪行為を容易にし、犯罪の予防等に支障をきたすおそれがあるため。	市街地建築部 建設業課
27	R6. 6. 7	R6. 6. 20	下記の決算変更届出書（財務諸表のみ） (1) 東京都知事許可第○○号 株式会社○○ (2) 東京都知事許可第○○号 株式会社○○ (3) 東京都知事許可第○○号 有限会社○○ (4) 東京都知事許可第○○号 ○○株式会社 直近 3 期分 閲覧対象部分のみ	81	1													—	市街地建築部 建設業課
28	R6. 6. 6	R6. 6. 20	第236回東京都都市計画審議会（令和 4 年 2 月 9 日開催）での東京都による説明資料（配布資料及びPPTなどの説明資料）のうち、「武蔵野都計画河川第 2 号石神井川 西東京都計画河川第 1 号石神井川 航空写真」	1	1													—	都市整備局都 市づくり政策 部都市計画課
29	R6. 6. 6	R6. 6. 20	第236回東京都都市計画審議会（令和 4 年 2 月 9 日開催）での東京都による説明資料（配布資料及びPPTなどの説明資料）のうち、「第236回東京都都市計画市議会議案・資料」及び「第236回東京都都市計画審議会議案・資料別冊意見書の要旨」															(第18条第 2 項) 一般に閲覧ができるものと同一の情報が記載された公文書に該当する。	都市整備局都 市づくり政策 部都市計画課
30	R6. 4. 24	R6. 6. 21	平成 8 年土地利用現況調査 計量・解析（不燃化率） 平成13年土地利用現況調査 計量・解析（不燃化率） 平成18年土地利用現況調査 計量・解析（不燃化率） 平成23年土地利用現況調査 計量・解析（不燃化率） 平成28年土地利用現況調査 計量・解析（不燃化率） 令和 3 年土地利用現況調査 計量・解析（不燃化率） — 建築面積ベース及び延べ面積ベース			1	1						1					【不存在理由（平成 8 年から平成18年）】 該当公文書は、保存年限 5 年であり、すでに廃棄済のため、現在は存在しない。 【不存在理由（平成23年及び平成28年）】 該当公文書は、保存年限が 3 年の委託契約に付随する公文書であり、すでに廃棄済みのため、現在は存在しない。 【不開示理由（令和 3 年）】 （7 条 6 号） 都は、東京都震災対策条例に基づき、地域の危険性を都民に把握して頂くために地震に関する地域危険度測定調査の結果を公開している。 地域危険度測定調査の地域危険度とは別に、本不開示情報を公にした場合、都民の間に無用な混乱を生じさせるおそれがあるほか、区市も基本的に不燃化率は公開していないことから、都が公にすることにより、防災都市づくり推進計画の事業に係る事務の円滑な遂行に支障を及ぼすおそれがあるため。	都市整備局都 市づくり政策 部土地利用計 画課
31	R6. 6. 7	R6. 6. 21	令和 5 年 1 月23日付收受「確認審査報告書」 令和 6 年 1 月12日付收受「確認審査報告書」 令和 5 年 3 月 3 日付收受「工事施工者届」	※	1													(第 7 条第 2 号) 個人に関する情報で特定の個人を識別することができるものであるため。 (第 7 条第 3 号) 法人の取引先に関する内部管理情報であって、公にすることにより、当該法人の競争上又は事業運営上の地位その他社会的な地位が損なわれると認められるため。 (第 7 条第 4 号) 公にすることにより、偽造等の犯罪行為を容易にし、犯罪の予防等に支障を及ぼすおそれがあるため。	都市整備局 多摩建築指導 事務所 建築指導第一 課
32	R6. 6. 7	R6. 6. 21	令和 5 年 1 月23日付收受「建築計画概要書」 令和 6 年 5 月13日付收受「建築計画概要書」 令和 6 年 5 月13日付收受「確認審査報告書」 令和 5 年 7 月26日付收受「中間検査報告書」 令和 6 年 5 月13日付收受「記載事項変更届」 令和 6 年 5 月20日付收受「完了検査引受通知書」 令和 6 年 5 月24日付收受「完了検査引受通知書」	※	1													—	都市整備局 多摩建築指導 事務所 建築指導第一 課
33	R6. 6. 10	R6. 6. 21	東京都小金井市桜町一丁目○番○、○番○の一部、○番○、○番○の一部、○番○、○番○、○番○、○番○、○番○における建築基準法旧第43条第1項ただし書許可に関する協定図	2	1													—	都市整備局多 摩建築指導事 務所建築指導 第二課
34	R6. 4. 23	R6. 6. 21	③2015年第 3 回防災都市づくり推進計画検討委員会資料 ④木造住宅密集地域整備プログラム	4	1				1									—	都市整備局市 街地整備部防 災都市づくり 課

月 整 理 番 号	請 求 年 月 日	決 定 年 月 日	公文書の件名	総 枚 数	決定区分				（根拠規定） 条例 7 条									不開示理由等	所管局部課等
					一 部 開 示	不 開 示	不 存 在	存 否 応 答 拒 否	1 号	2 号	3 号	4 号	5 号	6 号	7 号	8 号	9 号		
52	R6. 6. 20	R6. 6. 28	東京都市計画河川 石神井川計画図の計画区域線の開示（住所：東京都練馬区関町北 3-4-2 付近）	1	1													—	都市整備局都市基盤部調整課
53	R6. 6. 17	R6. 6. 28	東京都小金井市緑町一丁目〇-〇の一部、〇-〇の一部、〇-〇の一部、〇-〇の一部、〇-〇における建築基準法第43条第 2 項第 2 号に関する協定内容説明図及び協定書	2	1													—	都市整備局多摩建築指導事務所建築指導第二課

表の見方
＜決定区分＞
・開示、一部開示、非開示（開示しない）、不存在（文書が存在しない）、存否応答拒否（文書があるかないかを明らかにしない）のうち、該当する項目に「1」を記入しています。
＜（根拠規定）条例7条＞
・一部開示及び非開示について、条例7条各号のいずれを根拠として非開示としたのかについて、該当する項目に「1」を記入しています。
＜公文書の件名＞
・特定の個人名、法人名、またそれらの特定に結びつく可能性のある情報は〇〇と表記しています。
・決定区分が存在の場合や存否応答拒否の場合は、開示請求書の請求件名を記載しています。ただし、個人情報・法人情報保護に配慮し、簡潔に表記する場合があります。
＜公文書の枚数＞
・光ディスクへ複写し交付している場合は、「※」を記入しています。